

北成病院季刊広報誌 ほくせい



社会医療法人 延山会
北成病院
HOKUSEI HOSPITAL
広報編集委員会

〒001-0933

札幌市北区新川西 3 条 2 丁目 10-1

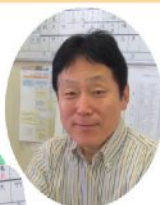
新年号

TEL 011-764-3021

FAX 011-764-4331

URL <http://hokusei-hp.or.jp/>

新事務長紹介



平成 29 年 1 月より、新しい事務長が着任しました。普段事務室の一番奥に座っており、なかなか目につくことがないと思いますのでこの機会に是非、顔と名前を覚えて下さい。

事務長：藤代欣也（ふじしろ きんや）



こんにちは！いつも北成病院をご利用いただきありがとうございます。1月に事務長になりました藤代と申します。出身は東京で、これまでほとんどを東京で過ごしました。北の大地北海道での本格的な冬は初めてですが、その厳しさに本当に驚きの毎日です。まず何といつても一晩に数十センチも積もる雪、さらに解けた後に凍結した道路が脅威です。毎朝の日課が雪かきになったおかげで、最近では所要時間を正確にみつめる事ができるようになり、病院に遅刻しそうなことになることも少なくなりました（ちなみに遅刻はしてません）。また先日は雪道運転講習に参加し、（優しい）教官から

雪道でのドリフトの際の対処方法（とにかく落ち着く事、それ以外にない！）や、とっても怖い話（雪女とかではありません）を沢山聞き、改めて冬の札幌の奥深さをかみしめました。さて、当院ですが、そんな札幌でも頭一つ抜けて雪が深い場所に位置しています。私も職員も日々ご来院いただく方々に満足していただける医療を提供するためがんばっています。何よりもそんな当院を選んでいただいたみなさまには心からお礼申し上げます。今後ますますサービスに磨きをかけてとともに、ご町内を初め、地域のみなさまとの協調を大切にしていきたいと思えます。これからも北成病院をよろしくお願い申し上げます。

【今号トピックス】

①心臓血管装置更新

「狭心症」や「心筋梗塞」の治療機器

②糖尿病教育入院について

覗いてみませんか？入院生活

③合格！糖尿病療養指導士

専門知識でセルフケアを支援します！

理 念

日々研鑽を積み、全人的対応をもって、良質な医療を提供し、組織一体となって地域社会に貢献することを目指します。

基 本 方 針

1. 私たちは、医療人としての自覚を常にもち、切磋琢磨してチーム医療を実践します。
2. 私たちは、急性期から慢性期まで、患者様の立場に立ち、真心こめた医療サービスを提供します。
3. 私たちは、患者様の権利と安全を重視し、地域の皆様から信頼される病院づくりを目指します。
4. 私たちは、経営の健全性を高め、安定した病院経営を続けられるよう努力します。

待望の機器導入 心臓血管造影装置が更新されました



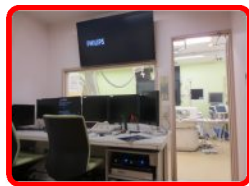
この度当院の心臓血管造影装置が最新機種へと更新されました。工事期間は2016年9月の3週間ほど要し、その間駐車場が手狭になったり、狭心症のカテーテル検査が出来なくなったり、循環器の救急当番を一部受けられなかったりとご迷惑をお掛けしました。

お陰様で循環器の大規模病院に劣らない素晴らしい機械が入り、さらに安全・確実・迅速な検査治療が出来るようになりました。

社会医療法人延山会北成病院 院長 棚澤 哲

「狭心症」や「心筋梗塞」の治療機器

より安全・確実・迅速な検査治療を実現



狭心症・心筋梗塞の
治療に活用

この機械は、狭心症や心筋梗塞の診断の為に心臓を養う動脈(冠動脈)の造影検査を行うものです。心臓は常に拍動しており、径が数ミリ以下の冠動脈の評価は高解像度の評価が必要で、十数年ほど前までは映画(シネマ)のようなフィルムに巻いたフィルム(シネフィルム)での撮影でした。それが前回の装置からデジタル画像となり、その後の機器の発展は「狭心症」や「心筋梗塞」でのバルーンやステントでの治療を正確に行うために画像の向上は勿論のほか、それらを強調・鮮鋭化、血流評価などで精細な作業に向けて様々な支援機能の開発が行われてきています。

循環器病院として充実

今回の導入で、今までより少ない被ばく量・造影剤量でより明瞭な画像が様々な角度で解析され、より少ない時間でより正確に適切な治療が出来るようになりました。治療中にCTを撮る必要が生じた場合(脳卒中や大動脈瘤の合併症が疑われた場合など)は、移動せずにこの装置でCT類似の撮影も出来るなど多様な機能もあります。当院は、今年度二人の循環器医師が増員となり、機器も更新され北成病院の「循環器」の診療がますます充実してまいりました。皆さまのご健康のため少しでもお役にたてれば幸いです。



～ 現在・将来の合併症に不安のある方

糖尿病教育入院について

私たちは、何か病気がかかった時、それまでの生き方や考え方や、生活スタイルを少し見直すことがあると思います。とりわけ糖尿病は普段の生活スタイルが深く関わってくる病気なので見直しは治療に直結します。一方、血糖の自己管理が悪いと様々な合併症の発症リスクが大幅に高くなります。

当院で提供している**糖尿病教育入院**（10日間コース）では、種々の検査結果を踏まえて、普段の生活を見直し、病状の改善・合併症予防により人生最後まで自分らしい健康な生活を送るためにどうしたら良いかを考える良い機会となるでしょう。では、10日間の教育入院を覗いてみましょう。



第一に

合併症を含めた様々な検査を予定しています。まずは基本検査として、胸部レントゲン撮影、心電図検査、採血検査、尿検査など。さらには心臓機能に関わる検査（心臓エコー、負荷心筋シンチグラム）や動脈硬化関連検査（ABI検査、頸動脈エコー、内臓脂肪面積）、腹部内臓検査（腹部エコー、腹部CT）。また、膵臓でのインスリン分泌能の評価（尿中Cペプチド、グルカゴン負荷試験）や合併症（腎症、神経障害）の評価も行います。外来ではなかなかできなかった糖尿病に関わる病状の評価を一度しっかりと行ってみましょう。



副院長 垂水隆志

第二に

現在の血糖コントロールの状態を確認します。1日7回の血糖測定（食事の前後と就寝時）を行います。これで見つかるのが、先日NHKスペシャルで取り上げられた『**血糖値スパイク**』（食後の急激な血糖上昇）。

たとえ空腹時血糖やHbA1cがそれほど高くないとしても、『血糖値スパイク』は心筋梗塞や認知症、がんの高リスク因子となります。生活習慣や薬で改善可能です。



第三に

これからの生活をより良いものにするために参考となる情報が得られます。糖尿病治療の大事な3本柱は、
 ①食事療法
 （普段の食生活の見直し）
 ②運動療法
 （普段の活動量アップ）
 ③薬物療法
 です。普段の食生活を見直す機会として、(1)糖尿病食の摂取（あなたにふさわしい適度なカロリー・塩分・栄養バランスの食事を食べて参考にしてください）、(2)週末



（土・日）は外泊してもらい、自宅での食事内容の記録をもとに週明けに当院管理栄養士による栄養指導があります。運動療法としては、食後に斜路（スロープ）を利用したウォーキング、体力測定、日頃の運動習慣について理学療法士からのアドバイスがあります。10日間で数kgの減量により、内臓脂肪は減少、インスリンの感受性が高まり、良好な血糖コントロールが期待できます。また、様々な疑問や不安に対しても8名程の糖尿病療養指導士が中心となって相談いたします。
 さあ、あなたも是非一度受けてみませんか。気軽に病院スタッフに声をかけてください。



糖尿病療養指導士

試験合格おめでとう

昨年行われた第16回糖尿病療養指導士試験に臨床検査技師の伊原さんと理学療法士の太田慎人さんが合格しました。昨年4月から糖尿病療養指導士として活躍しています。

糖尿病療養指導士とは、糖尿病に最も大切な自己管理を指導する医療スタッフです。糖尿病とその療養指導全般に関する正しい専門的知識をもって糖尿病のセルフケアを支援します。

当院では外来2名、病棟1名の看護師、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、管理栄養士が糖尿病療養指導士の資格を持っていて、外来や入院を通して糖尿病や生活について相談させて頂いております。

今後の活動について二人に聞いてみました。

伊原さん「糖尿病療養指導士として、チームに貢献できるような頑張ります。検査についてわからない事、不安に思う事があれば、遠慮なく聞いてください。」
太田さん「療養指導士の資格を活かし、糖尿病治療の基本である運動療法についてみなさまにわかりやすく、安全で取り組みやすいものを提供していきたいという頑張りたいと思います。」



編集後記

一月も終わりを、一年で一番日数の少ない2月にさしかかりました。インフルエンザも流行の兆しがありますが、「うがい」「手洗い」を心掛け体調を整え寒い冬を乗り切りましょう。春は目の前です。

(編集委員 鈴木忍)

外来診療担当医表 (H29.1)

H29.1.1 改訂

	月	火	水	木	金	土(午前診療)				
						1週目	2週目	3週目	4週目	5週目
午前 9:00~12:00	棚澤	木戸	棚澤	木戸		棚澤	木戸	山崎	棚澤	山崎
	木戸	山崎	山崎	山岸	山岸	木戸	垂水	明上	垂水	田中
午後 13:30~16:00	内山					◎胃カメラ.....月 火 水 土(第2・4)				
	田中	棚澤	木戸	山崎	田中	◎大腸カメラ.....火 水 ◎心臓カテーテル.....月 木				

★受付時間 (午前) 8:45~12:00 (午後) 13:15~16:00
 ※年末年始(12/30~1/3) 休診です。 ※専門外来では一般診療は行いません。

糖尿病専門外来	垂水・・・木曜日 午前・午後	予約制
禁煙外来	◆田中・・・水曜日 午後 ◆垂水・・・金曜日 午後	予約制

お知らせ



北成病院 概要

- 診療科目：内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・放射線科
- 病 床：一般病床 54 床 (一般病棟入院基本料 2 (10 対 1 入院基本料))
療養病床 84 床 (療養病棟入院基本料 1)
- 日本医療機能評価機構認定

～ 患者様とご家族の権利 ～

1. 基本的人権と人格を尊重される権利
2. 思いやりのある、良質な医療を公平に受ける権利
3. 適切な情報提供や十分な説明を受ける権利
4. 納得のもとに、検査や治療を受けるか、受けないかを決定する権利
5. プライバシーを保護される権利
6. 健康であるために情報を求める権利
7. 他の医師に診断を受け、治療法についての意見 (セカンドオピニオン) を聞く権利

